

熱中症対策ハウス

テーマ

壁・天井に水を流し、デザインや設備によって感覚的・視覚的・聴覚的に涼しさを与え熱中症を起こさない。また、流した水は散水の水として再利用しています。
作業員さんの目に触れる事で一人一人が熱中症に関する意識も高まり熱中症防止になっています。

POINT

視覚：パネル・水の流れ・芝・温度湿度計・熱中症指数計
聴覚：風鈴・水の流れる音
設備：ミスト・扇風機・冷水器・製氷機・アイスクリーム
再利用：散水の水として利用



屋根は熱くなるため屋根にも水を流しています。



パネルには海や水中のシールを張り視覚的に涼しく、壁に水を流すことで壁の熱を取り涼しくしています



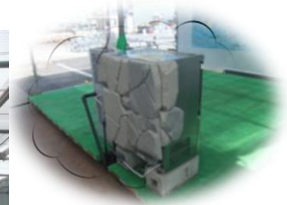
風鈴・水の流れる音によって聴覚的にも涼しく感じられます。



流した水は散水として再利用しています。



床は人工芝になっています。休み方は無限大です。



製氷機の後ろは。。。。



冷水器・製氷機はもちろんアイスクリームまで用意し熱中症を予防しています。また、上からはミストと扇風機によって涼しくしています。



横断幕を掲げ作業員への「見える化」を実施。現在の温度、湿度、熱中症指数も表示。



近隣への熱中症対策

テーマ

現場だけではなく、第三者の方々にも涼しさを感じてもらい、熱中症の防止をアピール。

POINT

- ・ミストシャワー
- ・打ち水
- ・声かけ運動



仮囲い上部にミストのシャワーを設置し、現場周辺を通る第三者の方々に涼しさを感じてもらっています。



ハッピを着て水打ちを実行しました。涼しくし隊として第三者の方々への声かけを職員、作業員で行いました。